

事業実施のお知らせとご協力のお願い

子どもと家族を地域で支える —ESSENCEチームによる地域支援—



高知県では、子どもと家族を地域で支援するシステムの構築を目指し、モデル事業を実施します。

事業の目的・内容

令和2年度から、高知県のESSENCE(エッセンス)※チーム(心理士や言語聴覚士等からなる支援チーム)」が、乳幼児健診や保育園におうかがいし、支援者(保健師や保育士、地元の専門職)とともに、早期からの発達支援のシステムづくりを行うこととなりました。

いわゆる発達障害やその他のESSENCE(エッセンス)の子どもたちは、一般人口の10%前後を占めると想定されています。発達の早期に行動発達上の課題に気づかれ、適切な支援があれば、その子どもたちは生活をしやすくなります。

本事業では、支援者が発達の気になる子どもに気づき、保護者も含めて早期に支援へ繋げることができるように、支援者とESSENCEチームが一緒になって、子どもの発達や必要な支援について考えていきます。

※ESSENCEとは、Early Symptomatic Syndromes Eliciting Neuropsychiatric/Neurodevelopmental Clinical Examinations の略で、お子さんの発達に関して、専門職による定期的な観察や何らかの支援を必要とするような状態のことを言います。ESSENCEの徴候は、発達期の早期(0歳～5歳ごろ)からみられると言われています。

事業の対象者

大月町立おおつき保育所に通所されているお子さんと保護者の方

ご協力をお願いしたいこと

1. この事業では、お子さんの状態を、保育士とESSENCEチームの専門職それぞれが「ESSENCE-Q」というESSENCEをみる質問紙を使って把握します。お子さんの成長の経過をみるため、1人のお子さんに対して複数回ESSENCE-Qを実施することがあります。
2. お子さんの発達の理解や支援の検討のため、大月町の乳幼児健診に入る関係機関同士で、お子さんの状態について情報共有することがあります。
3. 事業の記録として、教室の写真を撮影します。なお、お子さんのお顔など、個人が特定される写真は撮影しません。

個人情報保護について

事業で収集した情報は、事業および保育上の管理以外に用いることはありません。

また、事業で収集した情報は、個人がわからないように加工されます。個人が特定されることはありません。なお、撮影した写真については、高知県への報告や事業の紹介等に使用します。

事業に協力いただけない場合

- ❖ 事業にご協力いただけない場合は、おおつき保育所(電話:0880-73-0011)までお気軽にご連絡ください。
- ❖ 事業への協力・同意は任意です。事業に協力しない場合や、協力を取り消した場合であっても、不利益が生じることは一切ありません。

事業実施機関

高知県立療育福祉センター 高知ギルバーク発達神経精神医学センター
担当: 三本、西山、野々宮、北添 連絡先(TEL): 088-844-2021

